



# 週間情報



No.2827

発行日 平成28年7月19日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 電話 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 第68回全国消防長会総会の審議結果に基づく要望活動の実施について

#### 全国消防長会

平成28年6月9日（木）に大阪市において開催されました第68回全国消防長会総会の審議結果に基づき、次の3件の要望を7月14日（木）に、総務大臣、消防庁長官、衆・参両総務委員会会長及び自由民主党消防議員連盟会長等宛に実施しました。

今回の要望には、高橋会長及び菅原財政委員会委員長のほか、平成28年熊本地震に関する緊急要望のため、谷山九州支部支部長、中村熊本県消防長会会長、藤井大分県消防長会会長も同行し、説明を行いました。

要望当日は、政務三役の古賀政務官、消防庁長官、さらに、自由民主党消防議員連盟会長である古屋議員等に面会し、全国消防長会の要望内容を伝えました。

- 1 第68回全国消防長会総会決議に基づく要望（説明者：会長）
- 2 平成29年度国の予算概算要求に関する要望（説明者：会長、財政委員会委員長）
- 3 平成28年熊本地震に関する緊急要望（説明者：会長、九州支部支部長、熊本県消防長会会長、大分県消防長会会長、財政委員会委員長）



【総会決議に基づく要望の様子】  
（左から高橋会長、古賀政務官）



【予算概算要求に関する要望の様子】  
(左から高橋会長、青木消防庁長官、菅原財政委員会委員長)



【熊本地震に関する緊急要望の様子】  
(左から菅原財政委員会委員長、中村熊本県消防長会会長、古屋自民党消防議連会長、高橋会長、谷山九州支部長、藤井大分県消防長会会長)

## 消 防 本 部 の 動 き

### 訓練・演習

#### ◆ 県境を越えた三消防本部で合同水難救助訓練を実施

##### 可茂消防事務組合消防本部（岐阜）

可茂消防事務組合消防本部では、水難事故が増える夏場を控え、平成28年6月29日（水）及び30日（木）、愛知県犬山市の木曽川河畔において、木曽川を管轄とする可茂消防事務組合、各務原市、愛知県犬山市の隣接三消防本部の水難救助隊員が両日参加し、合同水難救助訓練を実施しました。

訓練には、三消防本部の水難救助隊のほか犬山市の指揮隊、舟艇隊が参加し、訓練の参加者に、あらかじめ訓練シナリオを提示しない形で行うブラインド訓練により、河川において行方不明者が複数いるとの想定を隊員に付与し、約1時間半の訓練を行いました。

今回の合同訓練により、水難救助事故発生時の木曽川を管轄とする隣接消防本部間の情報交換が図れ、指揮・応援体制の再確認ができました。



【訓練の様子】

## ◆ 水難救助合同訓練を実施

### 日立市消防本部（茨城）

日立市消防本部では、平成28年7月6日（水）、久慈浜海水浴場において、第三管区海上保安部、茨城県警察本部、市観光物産課と合同で水難救助訓練を実施しました。

この合同訓練は、関係機関との連携強化のために行われたもので、海上で多数の要救助者が発生した水難事故を想定し、監視員の初動対応や救助艇、水陸両用車等を活用しての訓練を実施しました。

多くの海水浴客が訪れる夏の海水浴シーズンを迎えるにあたり、関係機関との連携強化、強固な関係の構築が図られました。

今後も、実災害に近い状況での訓練を継続していきます。



【訓練の様子】

## 研修等

## ◆ 社会福祉施設に対する実務講習会を実施

### 東京消防庁（東京）

東京消防庁石神井消防署では、平成28年6月17日（金）、管内の社会福祉施設関係者に対し、防火防災対策に係る実務講習会を実施しました。

講習会には61施設の防火管理者等が参加し、施設に設置されている消防用設備等の仕組みや取扱い方法、自衛消防訓練時のポイント等について講義を行いました。熱心にメモをとる参加者の姿も多くみられ、「施設利用者の安全安心を守りたい！」という施設スタッフの防火防災意識の高さがうかがえました。

また、講習会終了後、昨年11月に設立した「石神井高齢者福祉施設等自衛消防連絡会」の総会を実施しました。現在、61施設が会員となっており、昨年度の活動報告や各部会から出された議題の審議等、活発な意見交換がなされました。



【講習会の様子】

## ◆ 自主防災教室において地震対策講座を実施

### 湖南広域消防局（滋賀）

湖南広域消防局では、平成28年6月19日（日）、当消防局北消防署において、守山市内全自治会を対象とした守山市主催の自主防災教室が開催され、当消防局が策定した「防災基本指針」の説明を行いました。

この「防災基本指針」は、東日本大震災を教訓として、発生が危惧されている琵琶湖西岸断層帯地震等による被害を軽減するための具体的な対策を示したものであり、今回出席した約140名の自治会関係者は、有事の際、また、有事に備え、どのような行動、取組みをすれば良いのか熱心に耳を傾けていました。

今後も、地域の防災力向上のため、このような説明会や指導を実施していきます。



【地震対策講座の様子】

## ◆ 手話研修会を実施

### はつかいちし 廿日市市消防本部（広島）

廿日市市消防本部では、平成28年6月24日（金）及び27日（月）、佐伯地区ろうあ協会から講師を招き、消防職員を対象とする手話研修会を実施しました。

この研修会は、障害者差別解消法の施行を受け、消防職員が聴覚障がい者の特性について理解し、窓口対応や災害現場活動で適切な対応が行えるよう、約1か月に2回（同じ内容）のペースで合計10回実施していきます。

今月は、挨拶、名前、地名及び数字の表し方といった手話実技の基礎とともに、聴覚障がい者の生活実態等について学びました。研修の終わりには、参加職員から積極的な質問が出て聴覚障がいに対する意識の高まりが感じられました。

この研修を通して、災害現場等で聴覚障がい者に対し一つでも多くの手話対応が行えるよう残りの研修も充実させたものにしていきます。



【研修の様子】

## ◆ エピペン講習会を開催

### 柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部（大阪）

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部では、平成28年6月29日（水）、当消防本部において、大阪府立羽曳野支援学校、大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター共催による平成28年度「エピペン講習会」を開催しました。

当日は大阪府下の教職員、教育関係者等約100名が参加し、大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科 高橋 真市医師による「食物アレルギー・アナフィラキシーへの対応と学校生活」という演題での講演と、エピペントレーナーを使用した実技研修を実施しました。

参加者からは「このような機会をいただき、とても良い勉強になった。」との言葉を頂きました。



【講習会の様子】

## そ の 他

### ◆ 多発する水難事故に備えて協定を締結

#### 富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部（山梨）

富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部では、平成28年6月29日（水）、水難救助事故に関する協定を富士吉田警察署、各湖（山中湖、河口湖、西湖、精進湖、本栖湖）関係団体と取り交わしました。

主な協定内容は水難事故発生時において、相互に連携し迅速かつ有効的な救助活動を行うことを目的とするものです。締結式後には、富士五湖消防本部が抱える湖の一つ、河口湖において「水面に要救助者が一名浮いており、もう一名が沈んで浮かんでこない」との想定で合同訓練を実施しました。訓練では、先着隊の富士吉田警察署所有警備艇に富士五湖消防本部水難救助隊が乗船し、要救助者の救助を実施しました。

水難現場に向かう際、湖での水難事故については関係団体、警察の先着が多く、今回の協定は早期の救助活動を実施する上で非常に有効的であると考えられます。



【訓練の様子】

## 消防学校からの便り

### ◆ 初任科生が奉仕活動を実施

#### 京都府立消防学校（京都）

京都府立消防学校では、平成28年5月30日（月）、初任科生が奉仕活動として、献血及び消防学校周辺の清掃を行いました。

この奉仕活動は長年実施しているもので、献血については日本赤十字社から平成19年度に感謝状、平成24年度に銀色有功章をいただきました。

また、清掃については、近くのバス停のほか、学校周辺の道路など、隅々までゴミを拾い集めて持ち帰りますが、付近住民の皆さんから「消防学校の学生さん、ご苦労様です。」と声をかけられた初任科生は、今後の教育訓練への励みにもなるようです。

これからも感謝の気持ちや奉仕の精神を忘れることなく、社会に貢献できる人間として、消防人として活躍してくれることを期待します。



【献血活動の様子】



【学校周辺の清掃活動の様子】

### 通 知 等

#### ◆ 屋外における催し等に係る市町村条例の改正状況調査の結果について（7月12日、事務連絡）

予防課より、各都道府県消防防災主管課、東京消防庁・各指定都市消防本部あてに次のとおり事務連絡されましたので、お知らせします。

先般、「屋外における催しに係る市町村条例の改正状況調査について」（平成27年10月21日付け消防予第443号）によりお願いしました調査につきましては、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。調査の結果を別紙（省略）のとおりとりまとめましたので、執務上の参考としてください。

各都道府県消防防災主管課におかれましては、貴都道府県内の各市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対してもこの旨周知されるようお願いいたします。

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2807/pdf/280712\\_jimurenaku.pdf](http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2807/pdf/280712_jimurenaku.pdf)) に掲載されています。

【問い合わせ先】  
予防課予防係  
担当：齋藤・鎌倉

### 報道発表

#### ◆ 「災害時非常用電源設備の強化等に係る危険物施設の安全対策のあり方に関する検討会」の開催（7月7日、消防庁）

国土強靱化に対応した危険物施設や東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い設置される危険物施設に必要な安全対策のあり方を検討するため、「災害時非常用電源設備の強化等に係る危険物施設の安全対策のあり方に関する検討会」を開催することとしましたので、お知らせします。（以下省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/07/280707\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/07/280707_houdou_1.pdf)) に掲載されています。

【問い合わせ先】  
危険物保安室  
担当：鈴木補佐、金子係長、横山事務官

## 情報提供

### ◆ 日本消防トライアスロン大会（西日本・東日本）の開催について

#### 日本消防トライアスロンクラブ（JFTC）

日本消防トライアスロンクラブ（JFTC）では、標記の大会を下記のとおり開催します。

全国のトライアスロンを楽しむ消防職員・団員（OB可）の皆さん、当大会でお会いしましょう。

なお、当大会の参加申込みはインターネットサイトからできますので、「大会名」で検索してください。

#### 1 第8回日本消防トライアスロン西日本大会

開催日 平成28年9月25日（日）

開催場所 岐阜県海津市・国営木曽三川公園（長良川）

##### 【問い合わせ先】

日本消防トライアスロンクラブ

担当：酒井 秀夫（会長）

E-mail：[lilili171201@yahoo.co.jp](mailto:lilili171201@yahoo.co.jp)

#### 2 第1回日本消防トライアスロン東日本大会

開催日 平成28年10月30日（日）

開催場所 埼玉県加須市・渡良瀬遊水地

##### 【問い合わせ先】

東京消防庁トライアスロン部会

担当：熊谷 直之

E-mail：[bambooboat23@gmail.com](mailto:bambooboat23@gmail.com)



【過去大会の様子】

※ 消防庁各課室の直通電話番号は（<http://www.fdma.go.jp/neuter/about/tel.html>）に掲載されています。

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せ下さい。

**週間情報への投稿は企画課へ！**

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail：[weekly@fcj.gr.jp](mailto:weekly@fcj.gr.jp)